

授業概要

経済学の基本的な理論と今日の主要な課題を講義する。今日の経済学の問題点を理解し、その上で自分で経済問題について考えられるようになることを目標に講義を行う。講義の主題は理論問題と国際経済の概要に置く。ただし、必要に応じて経済の時事問題を講義中に取り上げる。学生が時事的な経済問題に自分の意見を持てるように指導していきたい。

授業計画

第1回	経済学とは何か
第2回	価値と価格
第3回	交換と貨幣
第4回	貨幣の機能（1）－価値尺度機能
第5回	貨幣の機能（2）－流通手段と価値の保存
第6回	貨幣の使用法
第7回	労働の役割
第8回	生産の仕組（1）－労働生産過程
第9回	生産の仕組（2）－価値の形成
第10回	利潤
第11回	利子
第12回	景気循環
第13回	成長と停滞
第14回	国際経済の変質（1）－金本位制の崩壊
第15回	国際経済の変質（2）－変動為替相場制
第16回	定期試験

到達目標

経済学の基本的な理論を習得する。
経済の仕組に関する基本的な知識を習得する。

履修上の注意

授業中のノートを中心に学習すること。
経済問題に関心を持つこと。

予習復習

ノートを読み返して、授業内容について整理すること。

評価方法

定期試験・中間試験・レポートによる。定期試験 60%、中間試験 30%、レポート 10%の配点とする。ただし変更する場合もある。

テキスト

授業中に参考文献を指示する。